

プレゼンテーション資料

2005年5月19日
投資家向け説明会



東京急行電鉄株式会社

(9005)

<http://www.tokyu.co.jp/>

目次

◇ 連結決算の概要	1
◇ 中期2か年経営計画(2003年度～2004年度)達成状況	2
◇ 連結業績予想	3
◇ (株)東急百貨店の完全子会社化	4
◇ 東急エアカーゴ(株)株式の譲渡	5
◇ 東急ロジスティック(株)株式の譲渡	6
◇ 東急不動産(株)の事業概況	7
◇ 東急建設(株)の事業概況	8
◇ 世紀東急工業(株)の事業概況	9

連結決算の概要

< 連結損益計算書 >

(億円)

	2005年3月期 実績	2004年3月期 実績	増減
営業収益	10,555	12,234	-1,678
営業利益	770	581	+188
経常利益	670	529	+140
当期純利益	354	-123	+477

当社 鉄軌道運輸成績(2005年3月期 対前期比)

	輸送人員(増減率)	運賃収入(増減率)
定期	+9,181千人(+1.6%)	+738百万円(+1.4%)
定期外	-9,212千人(-2.2%)	-1,584百万円(-2.3%)
合計	-31千人(-0.0%)	-845百万円(-0.7%)

< 連結キャッシュ・フロー計算書 >

(億円)

	2005年3月期 実績	2004年3月期 実績	増減
営業活動によるCF	1,295	1,058	+237
投資活動によるCF	95	-63	+158
財務活動によるCF	-1,167	-915	-252
現金及び現金同等物 期末残高	655	426	+228

新規・除外による影響額(億円)

【除外】	営業収益	営業利益	総資産	有利子負債
東急建設	-1,952	-27	-	-
東急観光	-235	-11	-	-
東急エアカーゴ (子会社14社を含む)	-	-	-190	-43

【新規】	営業収益	営業利益	総資産	有利子負債
東急百貨店	-	-	+1,872	+997
東急エージェンシー (子会社7社を含む)	-	-	+560	+109

< 連結貸借対照表 >

(億円)

	2005年3月期	対前期末		2005年3月期	対前期末
流動資産	4,183	+268	有利子負債	12,434	-13
			負債合計	18,509	+721
固定資産	16,948	+761	少数株主持分	771	+68
			資本合計	1,850	+240
資産合計	21,132	+1,030	負債・少数株主持分 及び資本合計	21,132	+1,030

既存
-1,077
除外
-43
新規
+1,107

株主資本比率 8.8% +0.8P

中期2か年経営計画(2003年度～2004年度)達成状況

連結業績推移

	2003年3月期 実績	2004年3月期 実績	2005年3月期 実績	(億円) (対計画比)
営業収益	13,854	12,234	10,555	(+155)
営業利益	769	581	770	(+70)
経常利益	519	529	670	(+170)
当期純利益	34	-123	354	(+54)
株主資本	1,517	1,609	1,850	(+300)
有利子負債	14,662	12,448	12,434	
[東急百貨店・東急エージェンシー連結前]			[11,327]	(-673)
営業キャッシュ・フロー	1,042	1,058	1,295	(+145)
株主資本利益率(ROE)(%)	2.2	-7.9	20.5	(-0.3)
純有利子負債/営業CF(倍)	13.6	11.4	9.1	
[東急百貨店・東急エージェンシー連結前]			[8.3]	(-1.7)

経営計画目標
中期2か年

連結純有利子負債/ 営業キャッシュフロー倍率	10倍未満	▶	8.3倍	達成
連結株主資本利益率(ROE)	10%以上	▶	20.5%	達成
グループ有利子負債/ EBITDA倍率	9倍未満	▶	7.7倍	達成

連結業績予想

(億円)

連結業績推移	2006年3月期 予想	対前年		対計画		2007年3月期 計画	2008年3月期 計画
		2005年3月期 実績	増減	2006年3月期 計画	増減		
		営業収益	13,900	10,555	+3,344		
営業利益	804	770	+33	785	+19	715	760
経常利益	633	670	-37	660	-27	620	630
当期純利益	296	354	-58	310	-14	315	390
株主資本	2,270	1,850	+420	2,270	0	2,520	2,850
有利子負債	11,800	12,434	-634	12,260	-460	11,770	11,200
東急EBITDA※	1,475	1,425	+50	1,470	+5	1,510	1,530
株主資本比率	11.0%	8.8%	+2.2P	10.3%	+0.7P	11.6%	13.2%
D/Eレシオ	5.2倍	6.7倍	-1.5	5.4倍	-0.2	4.7倍	3.9倍
有利子負債/ 東急EBITDA倍率	8.0倍	8.7倍	-0.7	8.3倍	-0.3	7.8倍	7.3倍

※東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + 連結調整勘定償却額 + 固定資産除却費

(株)東急百貨店の完全子会社化

① 公開買付

◇期間 2004年9月28日 ~ 2004年11月4日 決済日 2004年11月11日

◇所有株式数の異動
 買付前所有株式数 67,483,580 株 (所有割合 24.37%)
 買付株式総数 96,360,790 株
 買付後所有株式数 163,844,370 株 (所有割合 59.18%)

◇買付価格 1株につき 175 円 所要資金 16,863 百万円

◇子会社の異動
 東急百貨店 (連結持株比 25.43% → 59.18%)
 東急エージェンシー (連結持株比 37.07% → 46.29%)

2005年3月期
 東急百貨店・東急エージェンシー

P/L 持分法投資利益
 B/S 期末連結

(単位:億円)	東急百貨店(連結) 2005年1月期	東急エージェンシー(単体) 2005年3月期
営業収益	3,395	1,337
営業利益	95	10
経常利益	64	12
当期純利益	25	-13
有利子負債	997	96

② 株式交換

◇交換比率 東京急行電鉄 : 東急百貨店 = 1 : 0.32

◇株式交換期日 2005年 4月 1日 交換新株発行 36,164千株

◇当社株式発行状況
 2005年 3月31日 1,145,047千株
 2005年 4月 1日 1,181,211千株

◇その他資本剰余金 183億円増加 506円/株 × 36,164千株

連結調整勘定 246億円

公開買付 125億円(2005年3月期) 株式交換 121億円(2005年4月)
 2006年3月期より5年均等償却 (各年49億円 リテール事業 販管費に計上)

東急エアカーゴ(株)株式の譲渡

◇譲渡目的

同社は得意分野の異なる物流会社バンテックとの協働によってそれぞれの持つ強みを相互補完し、総合物流企業として更なる成長を目指す

◇譲渡先

(有)バンテックホールディングスツ
(みずほキャピタルパートナーズ株式会社が運営するMBOファンドが設立した受皿会社)

◇譲渡株式数

369,600株 (当社持株比率 57.75% → 0%)
発行済株式総数 640,000株

◇譲渡価額

4,124百万円

◇譲渡損益

3,052百万円 (単体)
2,624百万円 (連結)

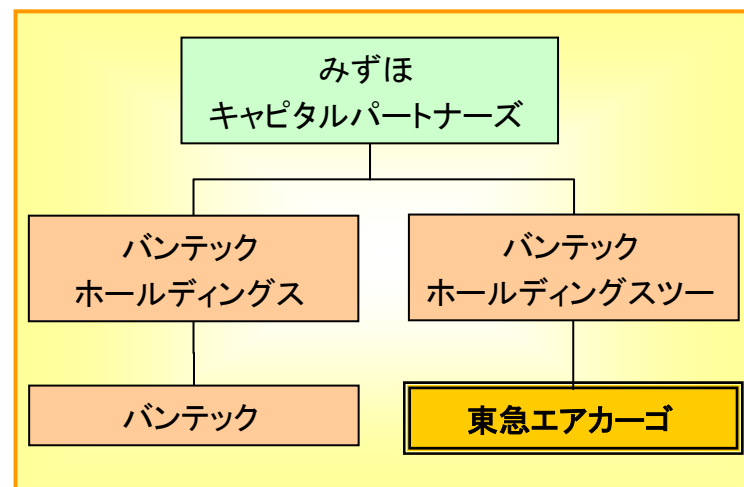
※東急百貨店、東急ロジスティック、東急車輛製造の保有株式について取得の上、合わせて譲渡 (各61,600株 計184,800株)

◇譲渡日

2004年12月15日

◇東急エアカーゴ2004年12月期収支 (単体)

営業収益	24,458百万円
営業利益	1,324百万円
経常利益	1,325百万円
当期純利益	463百万円
有利子負債	3,190百万円



株式会社 バンテック

1954年 日産自動車の物流子会社として設立
2001年 MBOにより独立
2003年度営業収益 75,353百万円

2005年2月1日

東急エアカーゴは バンテック ワールドトランスポート株式会社 に社名変更

東急ロジスティック(株)株式の譲渡

◇譲渡目的 業界における勝ち残り、更なる成長、発展を目指し、SBSグループに加わり、各種事業のノウハウや経営資源の相互補完を通じて営業力を強化する

◇譲渡先 (株)エスピーエス
(主な事業内容 : 物流サービス、人材サービス、マーケティングサービス)

◇譲渡株式数 13,886千株 (当社持株比率 49.46% → 0%)
発行済株式総数 28,078千株

◇譲渡日程 (株)エスピーエスによる東急ロジスティック株式の公開買付への応募
公開買付期間 2005年5月17日～6月14日 決済日 6月21日(予定)

◇譲渡価額 8,234百万円 (公開買付価格 1株につき593円)

◇譲渡損益 5,747百万円 (単体) -1,221百万円 (連結)

◇東急ロジスティック 2005年3月期収支 (連結)

営業収益	33,203百万円
営業利益	1,175百万円
経常利益	1,207百万円
当期純利益	1,048百万円
有利子負債	4,392百万円

株式会社 エスピーエス

- ・ 1987年設立
- ・ 2004年12月期営業収益(連結)

45,123百万円

東急不動産(株)の事業概況

新中期経営計画 【 Grow Value 2007 】

- 計画期間 2005年度 ~ 2007年度 (3か年)
- 基本方針 持続的な利益成長と安定した財務基盤を実現し、一段高い企業価値へ到達
- 2008年3月期 達成目標【連結】

営業利益	520億円	D / E レシオ	4.0以下
経常利益	400億円	R O A	6.0%以上
有利子負債	4,200億円	EBITDA倍率	7.0倍以下
株主資本	1,100億円以上		

■ 連結業績

	2005年3月期 実績	2006年3月期 予想	
営業収益	5,403億円	5,350億円	
営業利益	403億円	440億円	
経常利益	307億円	350億円	
当期純利益	75億円	40億円	減損損失 290億円
有利子負債	4,180億円	4,200億円	

- 当社 単体投資簿価 及び 連結議決権比率 (2005年 3月31日現在) 87億円 18.7%

東急建設(株)の事業概況

新中期経営計画【Value-up 3 計画】

■ 計画期間 2005年度～2007年度（3か年）

■ 基本方針 エンドユーザー志向・付加価値提供を目指した「Town Value-up Management」による東急建設ブランドの確立

■ 2008年3月期 達成目標【連結】

営業収益	3,100億円		
営業利益	116億円	有利子負債	190億円未満
経常利益	104億円	営業CF	70億円以上

■ 連結業績

	2005年3月期 実績	2006年3月期 予想
営業収益	3,042億円	2,860億円
営業利益	102億円	103億円
経常利益	86億円	71億円
当期純利益	52億円	30億円

■ 当社 単体投資簿価 及び 連結議決権比率（2005年3月31日現在） * 287億円 17.1%

* 普通株式の帳簿価額。この他に優先株式50億円

世紀東急工業(株)の事業概況

資本増強による財務基盤強化策

- 第三者割当増資の実施(有利子負債の削減と自己資本の増強)
 - ・2005年9月末を目途に総額120億円規模の第三者割当増資
 - ・フェニックス・キャピタル(株)に80億円規模、東急建設(株)に40億円規模の増資引受を依頼

- 資本金の減少および資本準備金の減少
 - ・第三者割当増資の実施に先立ち、資本の欠損の填補および財務体質の早期改善のため、株式数の減少を伴わない減資を検討
 - ・2005年6月29日開催の定時株主総会に付議予定

■ 収支計画【連結】

	2005年3月期 実績	2006年3月期 計画	2007年3月期 計画	2008年3月期 計画
売上高	702億円	683億円	688億円	691億円
売上総利益	55億円	61億円	60億円	61億円
営業利益	9億円	16億円	17億円	19億円
経常利益	3億円	11億円	14億円	16億円
当期純利益	-40億円	-112億円		

減損会計適用

- 当社 単体投資簿価 及び 連結議決権比率 (2005年 3月31日現在) 5億円 13.4%

「将来の見通しについて」

ここに掲載されている情報のうち過去の歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。